

「5つの提案」 てらど月美の

1 暮らしと福祉第一の 大阪市をつくります

- 国保料の減免制度充実！
介護保険料を引き下げます。
- 子ども・障がい者などの福祉医療窓口負担
(1回500円)を無料にします。
- 誰もが利用できる地域巡回バスの実現。



2 防災対策・身近な 公共事業に転換します

- 避難所となる学校の講堂・体育館にエアコン設置。
- 住宅への耐震補強助成、市営住宅増設、
新婚家賃補助復活で住み続けられる大阪市内。
- 安くて安心・安全の水道事業を公営で続けます。

4 働く人・中小企業を主役に 大阪経済を立て直します

- 公共事業・業務委託など、適正価格で
契約し、市民サービスや公共事業の
質を高めます。
- 公共事業の地元企業・商店への発注を
増やします。



3 人が大切にされる大阪、 どの子ども伸びる教育を

- 認可保育園の建設で待機児童解消を
はかります。
- 小中学校は少人数学級で、どの子ども
伸びる教育に。
- LGBT差別をはじめ、あらゆる差別を
許しません。

5 カジノ・大阪都ではなく、 地域を大切にしたい街づくりを！

- 大阪都構想はキッパリ中止して、大阪市を
存続させます。
- カジノ誘致の大型開発は許しません。
- 大阪の商工業の発展、公園や自然環境を
大切にしたい街づくりを進めます。

カジノ 維新市政と安倍政権が進める夢洲開発

維新政治と安倍政権が進める
カジノ・大型開発をストップして、
暮らし・教育・防災を優先する
大阪市政に変えましょう！

まだまだ使える
ゴミ処分場をつぶして
埋め立てに136億円の
税金を投入

大阪市会・淀川区

大阪都構想ストップ！
カジノより
くらしに安心
希望を！



大阪市会議員

てらど 月美

日本共産党

「ひとりみんなのために
みんなはひとりのために」をモットーに、
淀川区民によりそって12年

てらど月美プロフィール 1951年島根県生まれ、岐阜聖徳学園女子短大卒、元野中小・十三中PTA
副会長、元党生活相談所長(22年間)、淀川母親連絡会委員長、新日本婦人の会淀川支部常任委
員、現・市会民生保健常任委員会委員長、家族：現在は夫と二人暮らし、書道5段、剣道2段

ブログ



新よどがわ

2019年 3月7日号 No.429 日本共産党淀川区委員会
大阪市淀川区木川西2-20-4 TEL 6306-1151 日本共産党淀川区委員会の見解を紹介します。